



「栄光は誰の手に!?!」 ~わんぱくマラソン~

議会だより



第1回定例会6月会議

平成25年度一般会計補正予算などを可決
..... 2～4
行政報告 利尻空港の利用状況など 3件
..... 4

第1回定例会6月第1回会議

職員の給与に関する条例の一部改正などを可決
..... 4～5

第1回定例会7月第1回会議

鴛泊中学校大規模改造工事（建築）請負契約
..... 5

平成25年 9月

NO160

第1回定例会6月会議

一般会計の補正予算を可決

第1回定例会6月会議は、6月13日に開催されました。
専決処分の承認を求め、補正予算、条例の改正などが提案され、慎重な審議の結果、いずれも原案どおり承認、可決しました。

補正予算

一般会計に3431万8千円を追加

一般会計は、海上輸送費支援補助、漁業振興施設整備事業補助、A L T配置事業など、3431万8千円を追加しました。

補正予算で追加した主な事業は左表のとおりです。

補正予算で追加した主な事業

【一般会計】

道道拡幅に伴う支障物件移設工事請負費	67万1千円
自治会館等整備事業補助（大磯・石崎）	66万1千円
医療技術者修学資金貸付金	72万円
海上輸送費支援補助	1600万円
漁業振興施設整備事業補助（ホタテ養殖施設）	876万7千円
利尻山登山道維持管理連絡協議会負担金	50万円
A L T配置に要する経費	361万5千円

3月29日に町長が専決処分した平成24年度補正予算の主なもの

【一般会計】

離島航空路運賃割引補助	148万5千円
町道除雪業務委託料	420万円

【下水道事業特別会計】

鷺泊市街地拡幅工事に伴う管渠移設工事請負費	46万円
-----------------------	------

専決処分

▽利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正

〔改正内容〕

地方税法の一部を改正する法律に基づき、町民税に係る消費税率引上げ影響に伴う、住宅ローン控除の延長・拡充等の一部改正。

質疑

Q 俵谷議員 附則の関係で、延滞金の割合等の特例とは、この賦課徴収税の全てに係ることだと思いが、延滞金の割合14.6%及び7.3%割合の解釈について説明いただきたい。

A 総務課長 この改正については、国税の見直しに伴い地方税に係る延滞金の利率も引き下げる改正であります。14.6%の割合の延滞金については、特例基準割合に7.3%を加算した割合となり、7.3%の割合の延滞金については、特例基準割合に1%を加算した割合に引き下げるという改正であります。

Q 再質疑 この14.6%というのは、賦課徴収条例全般に係る税額に対応するということか。

A 総務課長 条文には住民税であったり、法人税、固定資産税や色々な税目に延滞金の率が載っていますが、当分の間それ

らについて全部引き下げる改正であります。

原案承認

▽平成24年度利尻富士町一般会計補正予算（第7号）

〔補正内容〕

補正額5701万4千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ46億3222万9千円とする。

原案承認

▽平成24年度利尻富士町下水道事業特別会計補正予算（第2号）

〔補正内容〕

補正額3万2千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ2億3822万1千円とする。

質疑

Q 藤井議員 緊急を要するため専決処分したと思いが、緊急を要する部分は事項別明細書のどの項目か。

A 町長 緊急を要するという事は、市街地道路拡幅管渠移設工事に関し46万円歳出予算が不足したということです。

Q 再質疑 この工事は新たに発生した工事なのか施工中の工事に追加補正するものなのか。

A 産業建設課長 3月の補正第1号で計上した工事費の予算額が不足した関係で今回追加補正するものです。

原案承認

条例改正

▽利尻富士町国民健康保険税条例の一部改正について

〔改正内容〕
特定世帯等に係る軽減特例措置の延長等。

国民健康保険の被保険者に係る、所得割額、均等割額、世帯別平等割額の改正。後期高齢者支援金等課税額の所得割額、世帯別平等割額の改正。

介護納付金課税被保険者の所得割額、均等割額の改正。国民健康保険税の減額金額の変更。

質疑

Q 黒川議員 町長の提案理由の説明を聞き、大変苦労された数字と理解する。社会保障というのはある程度行政で面倒を見なければならぬところがあると思うが、金額も含め今の状態の中で我が町はこの辺で抑えているということを住民に説明する必要があるため、今回の税率改正により国保被保険者1人当たりの年間保険料が全道的にどのくらいの位置にあるのか。

A 福祉課長補佐 今回の修正案による順位はまだできておりません。先日、新聞報道されていた全国の順位は、平成22年度の介護納付金分を除く1人当たりの額ですが、この時点での利

尻富士町は全国で372番目、全道では74番目になっています。

Q 俵谷議員 町長の説明を受け国保税に関しては大変厳しい状況にあると思います。そういう中で、今後益々高齢化が進み高齢者の負担も増加すると思われるが、町長は今後の国保財政の展望をどのように考えるか。

A 町長 中々難しい質疑だと思います。耐えられるだけ耐えたいという気持ちでいます。町の最高責任者として町の経済を考えないで、費用がかかるから負担してもらおうとは考えたくない。今回の改正案で、見込みでは8.3%上げて3600万円不足しており、不足させないためには税率を39.6%にしなければなりません。厳しいと思いますが、ただ国の制度自体がどんどん変わっている中で、町内の医療費自体は安定期に入ったとも思っています。国保制度が小規模町村にどういう配慮をするか国の施策にもよりますが、色々な状況を考えながら税率を39.6%にしないように努力しますし、色々な方策を皆さ

んで考えてもらいながら良い方法を見出していきたいと思っています。

Q 再質疑 40%に近い高齢化率に近づいており、福利厚生事業の一環という幅広い考え方に

より、できるだけ持続して町民負担を軽減する方向で町政を担っていただきたい。

A 町長 方向性はそういう方向です。ただ、国保加入者は1008人で町内人口の3分の1です。3分の2の方々は社保や共済等に加入しており、福祉社から全部一般会計で負担するというものではないということだけご理解賜りたいと思います。

その他

▽北海道市町村総合事務組合規約の変更について

▽北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について

〔変更内容〕
団体の加入により規約の一部を変更する。

原案可決

▽鴛泊・鬼脇辺地に係る総合整備計画の変更について

〔変更内容〕
鴛泊、鬼脇辺地で実施する事業の追加による変更。

原案可決

財産の取得

▽し尿処理収集車の取得について
取得金額 1583万4千円

譲渡を受ける相手方

札幌市中央区北4条西6丁目
北海道市町村備荒資金組合
組合長 寺島光一郎

原案可決

補正予算

▽平成25年度利尻富士町一般会計補正予算(第1号)

〔補正内容〕

補正額3431万8千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ39億6031万8千円とする。

質疑

Q 俵谷議員 農林水産業費の輸送費支援補助金は、どのような物の輸送費に係っての追加か。また、漁業振興施設整備事業補助金の具体的な事業内容は。

A 産業建設課長 輸送費支援補助金については、事業費を2400万円と想定し、国・町、そして受益者が各3分の1ずつという負担内容です。補助の中心については、魚介類、塩蔵乾燥物、水ということと戦略3品という位置づけで3品目の輸送費を聞き取り調査や実績等の平均を算出して計上したものです。漁業振興施設整備事業の内容については、漁業協同組合鬼脇支所で所有しているホタテ養殖施設です。成貝用の養殖施設5基分という内容です。

Q 俵谷議員 教育費のALT賃金等について、以前は隣町と共同で先生を頼んでいたという経緯があるが、我が町単独での対策をするようになったため追加補正が必要なのか。また、英語授業の概略を説明願いたい。

A 教育委員会次長 ALTの配置については、平成21年度から3年間100%の補助を使い利尻町と共同で1名のALTを採用していましたが、24年度は補助が切れたため両町単費で民間会社との契約により1名のALTと引き続き契約を結び学校に派遣して行きました。一方で文科省等が推進している外国語指導を行う外国青年招致事業により、指導助手を採用すると人件費を含めた必要経費が交付税措置されることになり、25年度以降はこの事業を利用したALTを採用することで協議が整いました。本年4月からは宗谷教育局のALT派遣を受けて外国語指導、英語授業等を行っていましたが、北海道国際課を通じて外国語青年ALTを希望していた折、この度アメリカ合衆国シカゴの男性の採用が内定したところとあります。青年をALTとして利尻富士町と個人という形で契約し採用することになります。本人は7月末に来日、勤務場所は基本的に教育委員会事務局に席を置き、各学校の英語授業、

総合的な学習の時間やその他諸々の行事の際に委員会から各学校に出向くこととなります。

原案可決



行政報告

第1回定例会6月会議において、町長より「利尻空港の利用状況について」ほか2件について行政報告がありました。

広報・広聴常任委員会委員を選任

平成25年6月13日開催の第1回定例会6月第1回会議において、広報・広聴常任委員会委員の選任を行いました。

委員長	田村 修	委員	伊藤 信
副委員長	米谷 篤	委員	黒川 健一
委員	前田 芳久		

◎利尻空港の利用状況について

利尻・丘珠間（HAC）は、3月は往復1330人で搭乗684%。4月は往復1328人で搭乗率63.6%。5月は往復1724人で搭乗率74.8%。平成24年度の搭乗実績は1万3224人で搭乗率54.6%となりました。

◎平成24年度一般会計、各特別会計の決算見込額について

一般会計は、2215万5千円が黒字となる見込みです。特別会計（10会計）合計では、1726万9千円の黒字となる見込みです。

◎地域の元氣臨時交付金について

篤泊中学校の改修と教員住宅建設事業に対する地域の元氣臨時交付金の決定が内示しました。この事業は国庫補助金と補正予算債を使うということで、この補正予算債は償還時に全額国で

条例改正

▽職員の給与に関する条例の一部改正について

〔改正内容〕平成25年12月に支給する期末手当及び勤勉手当の額は、その額に100分の0.91を乗じて得た額に相当する額を減じた額とする。

質疑

Q 俵谷議員 国の削減に就いて減額措置をするのは理解できるが、厳しい子育ての時代に入ってから年俸額で将来設計を立てている職員の立場からすると年間所得で国を上回るのならば仕方がないという概念にとらわれると思うが、期末勤勉手当だけ0.91%上回り、基本給や各種手当

第1回定例会 6月第1回会議 【6月25日】

財源措置をする。そして充当率100%。こういうことで一般財源を要せずに全額財源措置される事業の実施であります。今回配分された交付金の額は1億3182万円。この財源をフェリーターミナル建設の町単独分に充てたいと考えています。

が下回っているのは誠に忍びない。総合的な面において国の基準を上回っているために減額する措置であるのか。また、新聞報道を見ると22%の自治体が削減に同調しないとあったが、職員の年間俸給を国の職員と比較した場合の指数はどうなのか。万が一削減しなかった場合、交付税など財政に与える影響はどうなるのか。

A 総務課長 国家公務員と町職員の総所得の比較については、正確な数字は把握していません。年齢構成もあり、あくまでも平均です。金額的には明確に言えませんが、国の方が平均では多少上回っていると思います。ラスパインズ指数の関係は、一般行政職の職員の給料月額により算出しますが、国を100%

とした場合、本町は98.7%で国よりも低い。ため給料月額については減額措置を講じないことにしました。交付税については、いわゆるペナルティがどうなるのかという点については、現在のところ国の方からまだ示されておられません。

Q 再質疑 緩和できるものであればさせてあげたいというのが町民の立場としての考えです。交付税が減らされるなど国の思惑に怯えているのが自治体の実態だと新聞報道を見て判断するが、地方自治体は職員が主体になって行政運営され、その職員の気持ちを阻害するようなことがあっては、地方の衰退が免れないことになると思うがもう一度説明いただきたい。

A 町長 都道府県や大きな市の給与については、独自の人事委員会を設けて、国が何と示そうがそれを参考にしながら人事委員会の勧告により都道府県や市が決めて行くやり方をしていきます。これまで本町は、給与の削減等について独自で行ってしまえば、これからの改正にも影響があるということで、国と合わせながら改正を行っていることを理解いただきたいと思っています。財源については、本町は50%を地方交付税に頼っている町であるという自覚の上で、私も町長として職員の上

立っていることから、職員の生活環境、生活水準を落とさしたくないというのは当然ですが、それが職員だけのために町民生活に影響を与えなければ、なお行政運営としては良くないことだと押さえています。国の基準にこれまでも合わせていますが、給与を払っている一般職の職員は152人です。0.91%減額した場合の金額的は92万2千円。1人平均ですと6068円という数字が出ておりまして、この金額が職員に相当迷惑をかけるか、或いは地域経済にマイナス効果があるかといえは、そうではないという考え方で条例を提案しており、減額については総務大臣からも通知が来ておりますことを併せてご理解願います。

Q 伊藤議員 確認の意味で尋ねるが、平成25年度のみ措置というので、この条例は廃棄になるということか。

A 町長 平成25年12月に支給する期末手当及び勤勉手当ということで今年の12月限りの措置でありますし、今回提案の附則は適用されなくなるので、この条文が残っていても平成25年度限りということになります。

原案可決

▽利尻富士町長等の給与等に関する条例の一部改正について

〔改正内容〕

平成25年12月に支給する町長の期末手当の額は、その額に100分の0.91を乗じて得た額に相当する額を減じた額とする。

原案可決

▽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

〔改正内容〕

平成25年12月に支給する議員の期末手当の額は、その額に100分の0.91を乗じて得た額に相当する額を減じた額とする。

原案可決

財産の取得契約

▽財務会計システムの取得契約について

取得金額 2100万円

契約の方法 随意契約

契約の相手方 利尻郡利尻富士町篤泊字本町11番地

株式会社丸善ワタナベ

代表取締役 渡邊 善哉

原案可決

補正予算

▽平成25年度利尻富士町一般会計補正予算(第2号)

〔補正内容〕

補正額213万4千円を追加

し、歳入歳出の総額をそれぞれ39億6245万2千円とする。

質 疑

Q 藤井議員 教育費の篤泊小学校トイレ改修工事について、子どもが洋式トイレでない和使用できないというのが全国的な話になっている。宗谷管内でもある学校の人が費用がかからないように自分たちで改修したという新聞記事を目にしたことがあるが、今回の補正額は篤小のトイレを全部改修する費用なのか。全部改修の場合は、安くなる改修方法を考えているか聞きたい。

A 教育委員会次長 管内の学校で公務補がトイレの改修をしたという報道については、公務補が水道関係だとか衛生設備の修理ができる経験と知識を持っていた関係でそういう対応をしたと聞いています。篤泊小学校全体でトイレが12箇所。その内5箇所が洋式になっており、7箇所が洋式になっていません。今回はその内低学年用ということでの要求になっております。全体を改修した場合の費用は270万円ということになっておりますが、今回は今年の夏休みを利用して低学年用の部分を改修するための提案となっております。

Q 再質疑 全体改修で270万円を要し、今回の補正で11

3万4千円の追加だが、来年度以降残り部分の改修をするのか。

A 教育委員会次長 今年度は1年生が27人入学しまして、低学年が43人という人数になり、休憩時間ではトイレが間に合わない状況になっていきます。全体的な件については、現在の1・2年生が中学年、高学年になっていきますので学校側ではこういう状況を見越しながら全体改修の要望があります。今の子どもたちは和式に馴染みが薄いということで、急遽低学年の方の改修ということですが、全体を見越した計画は来年度に向け考えなければならぬと思っています。

Q 再々質疑 この問題は篤小だけでなく鬼脇地区の学校にも発生していると思うが、利小と鬼中の統合関係がある中でトイレの改修をどう考えているか。

A 教育委員会次長 鬼脇地区の学校統合については、教育長も本年度で着工目標年度を定めたいと議会の方に提案しております。今改築を見越した計画がありますので、その着工年度を見越しながら、ある程度短い期間であれば現状で我慢してほしいということを父母会の方にもお願いしております。

原案可決

報 告

▽(株)利尻島振興公社の経営状況の報告

地方自治法第243条の3第2項に基づき、平成24年度決算並びに平成25年度事業計画等が議会に報告されました。

第1回定例会

7月第1回会議

【7月23日】

工事請負契約

▽篤泊中学校大規模改造工事

(建築) 請負契約について

契約金額 1億2600万円

契約の方法 指名競争入札

契約の相手方 利尻郡利尻富士町篤泊字栄町95番地3

株式会社 雨森組

代表取締役 浜塚 憲

原案可決



議会日誌

6月

- 16日 鴛泊小学校運動会
利尻山登山コース及び入山安全祈願祭
- 22日 (株)利尻島振興公社第14期株主総会
- 23日 鴛泊保育所運動会
- 25日 第1回定例会6月第1回会議
- 27日 北海道町村議会議員研修会
(札幌市、正副議長外各議員・事務局)

7月

- 3日 宮城県石巻市議会行政視察来庁
- 7日 消防団活性化事業
- 8日 愛媛県松山市議会行政視察来庁
- 9日 宮城県議会行政視察来庁
- 12日 北海道消防操法訓練大会出場に伴う壮行会
- 16日 愛媛県今治市議会行政視察来庁
- 19日 全国離島振興市町村議会議長会役員会
第1回総会並びに離島振興に関する研修会
(東京都、議長)
- 23日 第1回定例会7月第1回会議
- 25日 北のカナリアパークオープニングセレモニー
(礼文町、議長)

8月

- 20日 秋田県議会行政視察来庁
- 24日 利尻島一周ふれあいサイクリング交流会
- 27日 北海道消防操法大会終了に伴う報告会
- 28日 総務民教産建常任委員会
〃 広報・広聴常任委員会
- 31日 利尻島鬼協会 (札幌市、議長)

9月

- 6日 議会運営委員会

議会の予定

9月 第1回定例会9月会議

※議会の予定は変更になる場合があります。議会事務局にご確認下さい。

委員会レポート

5月21日 総務民教産建常任委員会

総務民教産建常任委員会は、所管事務調査として5月21日に開催、平成24年度建設事業実施状況と平成25年度建設事業等執行状況について調査しました。調査報告は次のとおりです。

1 平成24年度建設事業実施状況調査

- (1)バリアフリー対応旅客施設整備工事
特記事項なし
- (2)姫沼駐車場防護柵改修工事
特記事項なし
- (3)雄忠志内船揚場整備工事
特記事項なし
- (4)鬼脇公民館非常階段及び玄関前改修工事
工事の施工状況に特記すべき事項はないが、玄関前改修工事はスロープ化を図り高齢者等に配慮されている一方、公民館内部の段差、階段については利用者に優しい適切な対応を検討されたい。
- (5)鬼脇沼浦線改良工事
特記事項なし
- (6)道道拡幅工事に伴う港町地区工事進捗状況
事業主体が北海道であることから、担当課の状況説明を受ける範囲とした。

2 平成25年度建設事業等執行状況調査

建設事業等の執行にあたっては、町内景気浮揚対策のためにも早期に執行されるよう配慮願いたい。



長岡議長
会長に就任!

全国離島振興市町村議会議長会総会において、同議長会副会長である長岡議長が満場一致で会長に選任されました。

編集後記

町民の皆様いかがお過ごしでしょうか。世界猛暑、千年猛暑とも言われた今年の夏。道内では今夏、短時間で局地的に降る「ゲリラ豪雨」が多発しているようですが、利尻島の夏の風物詩島まつりや盆踊り、ふれあいサイクリング大会などは、過疎・高齢化が進行中とは思えないほど盛り上がりを見せ、束の間でも微笑ましさを感じました。

猛暑の中行われた夏の甲子園大会。荒井監督率いる群馬県の前橋育英高校が初出場優勝をかざりました。監督が「野球で評価されるのは野球の時だけ。心は一生もの」と野球よりも生活態度を厳しく指導していたのには感銘しました。

世界遺産に登録された日本の象徴富士山は、ご来光を拝む登山者などで溢れているという。

利尻島の「顔」として供用開始が待たれるフェリーターミナルもいよいよ姿を現しました。わが町の今年の観光は、漁業はどうなんだろう。来年はどうだろう。そして、今議論されている消費増税は、TPPは、景気浮揚はどうなるんだろう。という心配をよそに短い夏も暮れようとしています。

皆様、ご自愛ください。

利尻富士町議会

広報・広聴常任委員会一同